

2011年7月4日

# 総合電子工学専攻 大学院ゼミナールのご案内

専攻主任 川口 雅之  
副主任 安江 常夫

下記のとおり、大学院ゼミナールを開催いたします。是非ご出席くださいますようお願いいたします。

なお、大学院生は必修ですので、必ず出席してください。

## 記

日 時：2011年7月12日(火) 17:00～18:30

場 所：J-515 教室

講 師：溝井 浩 先生 (数理科学研究センター)

題 目：ICRP 勧告とは何か

～福島第一原子力発電所の事故についてみんなで考える

## 要 旨：

3月11日以前には、一般の人々が耳にすることはめったになかった「ICRP 勧告」という言葉ですが、福島第一原子力発電所の事故以来、新聞や TV、お茶の間の会話まで、ICRP 勧告という言葉が出てこない日はないと言ってもいいほど、浸透してしまいました。福島県では、幼児さんからお年寄りまで ICRP 勧告の内容が日常の話題になっています。一般に流布している ICRP 勧告に対する理解や、マスコミに登場する専門家やコメンテーターの解説は、本来、ICRP が伝えたい内容とはすれ違っている部分が多いようです。この講義では、ICRP という組織について、またその勧告について、専門的な立場から、解説をする予定です。また、この解説を元に福島第一原子力発電所の事故による放射能汚染について考えてみたいと思います。

また、我々が福島県において行っている、緊急被ばく医療スクリーニングの活動や、広域土壌サンプリングと測定の活動についても、時間の許す限り報告したいと思います。